



2021年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月6日

上場会社名 株式会社チャーム・ケア・コーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 6062 URL http://www.charmcc.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 下村 隆彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 里見 幸弘 TEL 06-6445-3389
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年11月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第1四半期の連結業績（2020年7月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第1四半期	5,622	—	466	—	526	—	331	—
2020年6月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2021年6月期第1四半期 331百万円 (—%) 2020年6月期第1四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第1四半期	10.16	10.15
2020年6月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、2021年6月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2021年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率並びに2020年6月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第1四半期	24,969	9,927	39.6
2020年6月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2021年6月期第1四半期 9,891百万円 2020年6月期 —百万円

(注) 当社は、2021年6月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年6月期の数値については記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	6.50	6.50
2021年6月期	—	—	—	—	—
2021年6月期（予想）	—	0.00	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	11,500	—	1,000	—	950	—	600	—	18.40
通期	24,000	—	2,200	—	2,250	—	1,500	—	46.00

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2021年6月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前年同四半期増減率及び対前期増減率については記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期1Q	32,712,000株	2020年6月期	32,712,000株
② 期末自己株式数	2021年6月期1Q	103,488株	2020年6月期	103,488株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期1Q	32,608,512株	2020年6月期1Q	28,008,543株

(注) 当社は、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第1四半期の業績 (2020年7月1日~2020年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第1四半期	5,338	15.0	503	18.1	556	34.1	367	47.9
2020年6月期第1四半期	4,642	17.8	426	41.8	415	44.1	248	46.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第1四半期	11.27	11.25
2020年6月期第1四半期	8.87	8.86

(注) 当社は2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 2021年6月期の業績予想 (2020年7月1日~2021年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	11,000	15.8	1,000	8.6	950	7.9	600	5.0	18.40
通期	23,000	17.2	2,150	13.0	2,200	19.9	1,450	20.1	44.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、当第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しているため、経営成績及び財政状態の前年同四半期比較の記載は行っておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、社会・経済活動が大きく制限されるなか、企業収益や景況感の悪化、個人消費の減退など極めて厳しい状況で推移し、政府による緊急事態宣言の解除後も、経済活動の回復に向けた動きは、依然として先行き不透明な状況が続いています。

介護業界におきましては、今後も高齢者人口は増加していくと考えられ、これに伴い高齢者単独世帯も増加し、介護サービスに対する需要拡大が見込まれます。一方で、異業種からの新規参入により競争が激しさを増しています。加えて、介護職における雇用情勢につきましては、2020年9月の有効求人倍率は3.82倍（全国平均・常用（パート含む））と全職種平均の0.95倍を大きく上回り、介護職員の確保は引き続き課題となっているなど、当業界を取り巻く環境は厳しさを増しております。

そのような状況のなか、当社は、「高齢者生活サービスを中心として、お客様一人おひとりの価値観を大切にし、お客様にあった魅力的な生活を提案する」という企業理念を掲げ、開設エリアのお客様のニーズに応じた価格設定及びお客様にとって魅力的な介護サービスのご提供を通じて競争優位性の確保に向けた取り組みを進めてまいりました。

また、より良い人材の確保及び定着に向け、処遇改善を行うとともに、従業員それぞれのライフスタイルに応じた働き方の選択肢を増やしました。また、ホーム運営における人員配置の適正化や業務効率化も進めております。今後とも当社は、お客様へより質の高いサービスがご提供できるよう、従業員が働きやすい職場環境づくりに邁進してまいります。

なお、当第1四半期連結累計期間におけるホームの運営状況につきましては、運営ホーム数の合計は59ホーム、居室数は4,002室であります。ホームの入居状況につきましては、開設2年目を経過した既存ホームにおいて95.9%（前年同期96.6%）と高い入居率を維持しており、開設2年未満のホームの入居につきましても順調に進んでおります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は5,622百万円、営業利益は466百万円、経常利益は526百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は331百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しております。

①介護事業

介護事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は5,383百万円、セグメント利益は687百万円となりました。

なお、ホームの新規開設の状況につきましては、介護ニーズの伸長が見込まれる首都圏の都市部において、高級住宅地を中心に、アッパーミドル～富裕層をターゲットとした高価格帯ブランド「チャームプレミア（グラン）」シリーズを開設するとともに、「チャーム」シリーズ、「チャームスイート」シリーズの開設も行い、バランスの取れた積極的な新規開設を進めております。

案件	所在	居室数	開設年月日
チャームプレミア鎌倉山	神奈川県鎌倉市	57室	2020年10月
チャームスイート高円寺	東京都杉並区	60室	2020年11月
チャーム板橋蓮根	東京都板橋区	72室	2020年11月
チャーム花小金井	東京都小平市	66室	2021年3月（予定）
チャームプレミアグラン南麻布	東京都港区	32室	2021年3月（予定）
合計5ホーム（首都圏5ホーム）		287室	

②人材派遣事業

人材派遣事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は238百万円、セグメント利益は1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、24,969百万円となりました。このうち流動資産合計は8,875百万円となり、その主な内訳は現金及び預金5,471百万円、売掛金2,034百万円となっております。固定資産合計は16,093百万円となり、その主な内訳は有形固定資産が7,082百万円、差入保証金3,916百万円、金銭の信託3,774百万円となっております。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、15,041百万円となりました。このうち流動負債合計は5,555百万円となり、その主な内訳は前受収益1,555百万円、未払金1,246百万円となっております。固定負債合計は9,486百万円となり、その主な内訳は長期借入金4,910百万円、長期前受収益3,576百万円となっております。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、9,927百万円となりました。その主な内訳は資本金2,759百万円、資本剰余金2,748百万円、利益剰余金4,493百万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の連結業績予想につきましては、2020年8月7日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症による業績への影響は軽微であると認識しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

		当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		5,471,777
売掛金		2,034,650
開発用不動産		867,286
その他		501,757
流動資産合計		8,875,473
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)		5,071,727
土地		1,215,383
リース資産(純額)		261,000
建設仮勘定		351,491
その他(純額)		182,530
有形固定資産合計		7,082,133
無形固定資産		
のれん		481,463
その他		95,123
無形固定資産合計		576,586
投資その他の資産		
差入保証金		3,916,244
金銭の信託		3,774,319
繰延税金資産		272,282
その他		472,211
投資その他の資産合計		8,435,057
固定資産合計		16,093,777
資産合計		24,969,251

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間
(2020年9月30日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	198,538
短期借入金	700,000
1年内返済予定の長期借入金	817,461
未払金	1,246,458
未払法人税等	227,679
前受収益	1,555,759
賞与引当金	347,409
その他	461,891
流動負債合計	5,555,198
固定負債	
長期借入金	4,910,090
退職給付に係る負債	434,533
長期前受収益	3,576,792
資産除去債務	179,395
繰延税金負債	3,600
その他	382,364
固定負債合計	9,486,777
負債合計	15,041,975
純資産の部	
株主資本	
資本金	2,759,250
資本剰余金	2,748,250
利益剰余金	4,493,782
自己株式	△82,904
株主資本合計	9,918,377
その他の包括利益累計額	
繰延ヘッジ損益	△13,540
退職給付に係る調整累計額	△13,627
その他の包括利益累計額合計	△27,167
新株予約権	36,065
純資産合計	9,927,275
負債純資産合計	24,969,251

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
売上高	5,622,173
売上原価	4,638,472
売上総利益	983,701
販売費及び一般管理費	516,900
営業利益	466,800
営業外収益	
受取利息	846
補助金収入	55,705
その他	13,659
営業外収益合計	70,210
営業外費用	
支払利息	10,567
その他	370
営業外費用合計	10,938
経常利益	526,072
税金等調整前四半期純利益	526,072
法人税等	194,675
四半期純利益	331,397
親会社株主に帰属する四半期純利益	331,397

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	331,397
その他の包括利益	
繰延ヘッジ損益	△980
退職給付に係る調整額	1,428
その他の包括利益合計	447
四半期包括利益	331,844
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	331,844

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報)

当第1四半期連結累計期間(自2020年7月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	介護事業	人材派遣事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,383,869	238,303	5,622,173	—	5,622,173
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	8,987	8,987	△8,987	—
計	5,383,869	247,291	5,631,161	△8,987	5,622,173
セグメント利益	687,053	1,700	688,754	△221,953	466,800

(注) 1. セグメント利益の調整額△221,953千円の内容は、各報告セグメントに配分していない全社費用△184,854千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループの報告セグメントは「介護事業」のみの単一セグメントでありましたが、株式会社グッドパートナーズの株式を取得し連結の範囲に含めたことに伴い、経営管理を充実させる観点から、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を「介護事業」、「人材派遣事業」の2区分に変更しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間において、株式取得に伴い株式会社グッドパートナーズを連結の範囲に含めております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては人材派遣事業489,514千円であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。